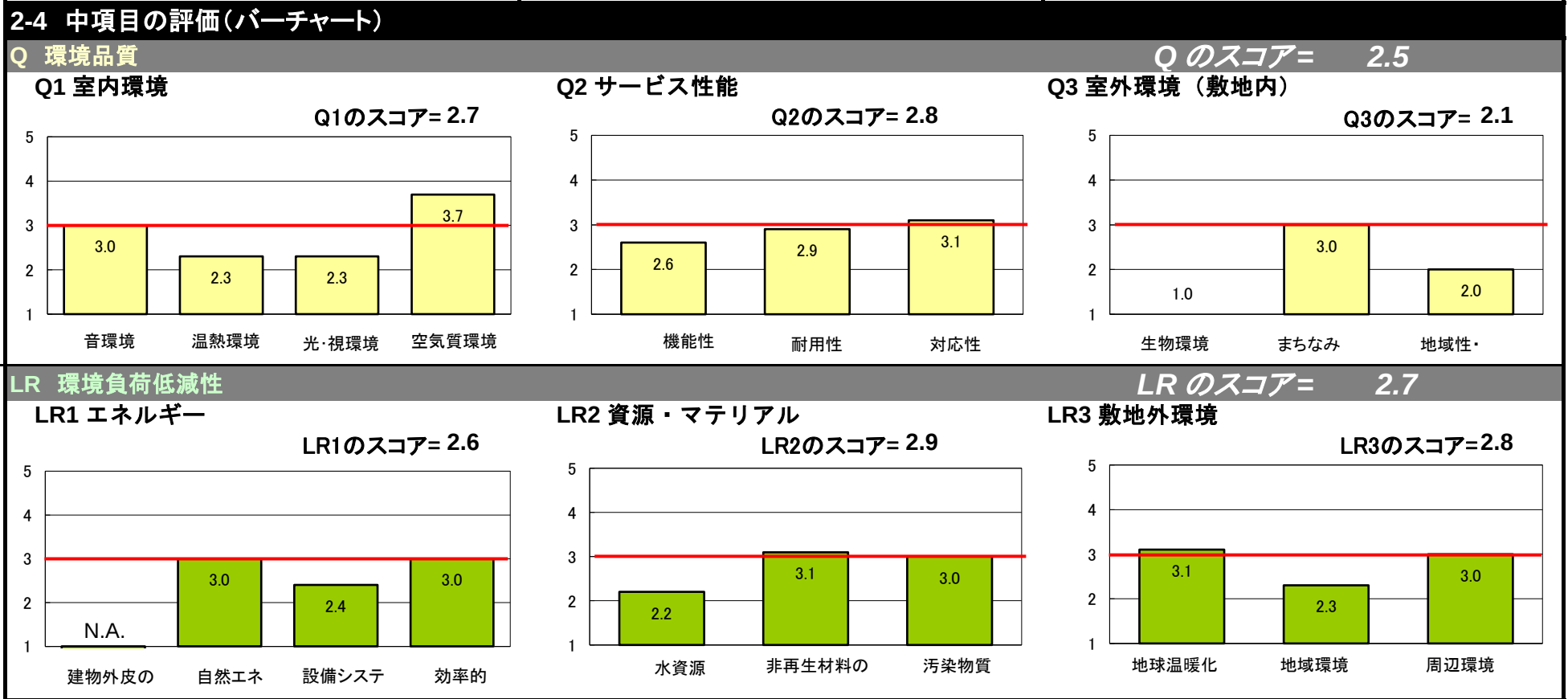
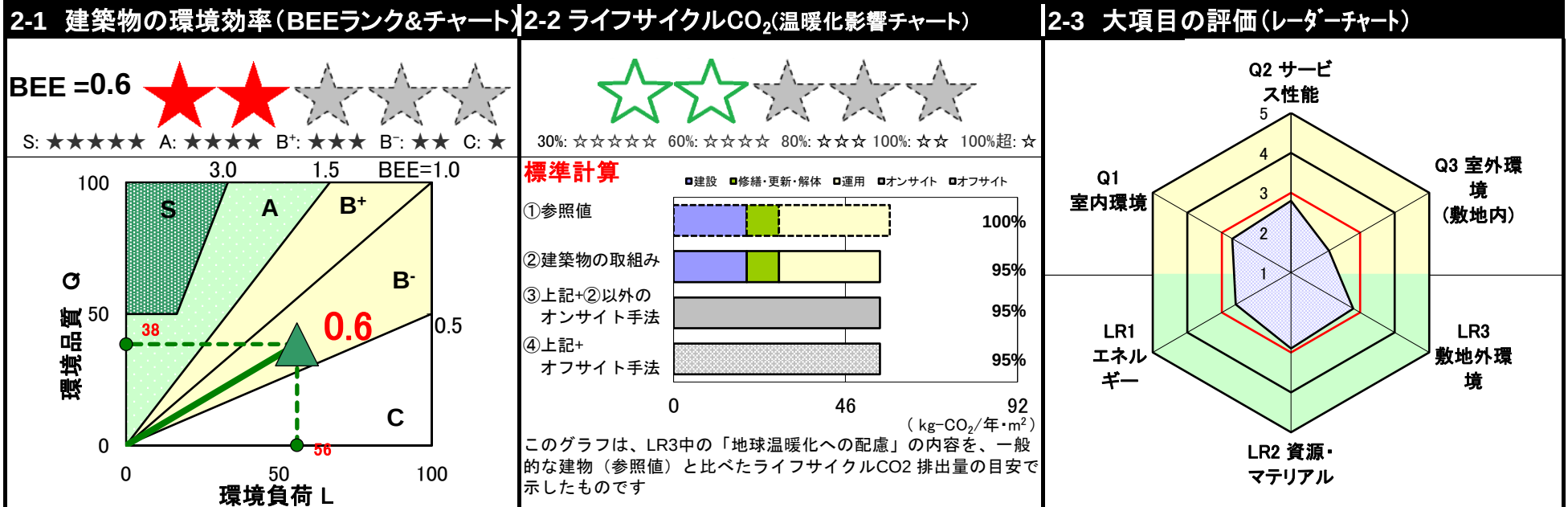
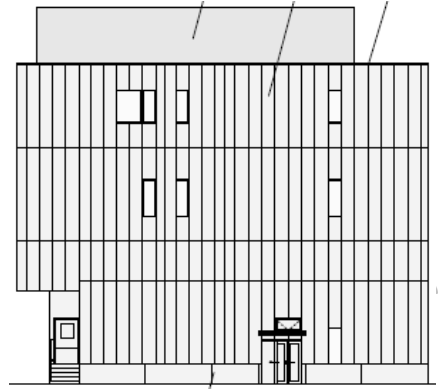


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	海老名市中学校給食調理施設	階数	地上3F
建設地	神奈川県海老名市新田四丁目12番2号	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、法22条地域	平均居住人員	51 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,533 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2023年12月13日
敷地面積	1,775 m ²	作成者	株式会社 相和技術研究所
建築面積	862 m ²	確認日	2024年1月19日
延床面積	2,207 m ²	確認者	株式会社 相和技術研究所



3 設計上の配慮事項		
総合 市内の学校給食調理施設ということもあり、外観や屋上緑化などの配慮をした。		その他 特になし。
Q1 室内環境 空気質環境について特に配慮した。 床・壁・天井にF☆☆☆☆を全面的に採用し、館内全て禁煙とした。	Q2 サービス性能 広さ・収納性で一人当たりの執務スペースを12㎡以上とした。	Q3 室外環境(敷地内) 東面外壁パネルに海老名市の自然をイメージした木調のパネルを採用している。
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 非再生性資源の使用量削減のための配慮をしている。	LR3 敷地外環境 特になし。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される